

# 令和 元 年度 部局目標シート

部局名	上下水道部
部局長名	上平 健二

優先順位	事業名	区分	所属名
No.1 重点事業	水道事業経営の健全化	(既存・維持)	業務課
No.2	下水道未普及対策の促進	(既存・拡大)	下水道課
No.3	水道施設耐震化及び管路更新事業	(既存・維持)	工務課
No.4	水洗化促進啓発事業	(既存・維持)	下水道課



# 令和元年度部局目標シート

No. 2

事業名	下水道未普及対策の促進 (既存・拡大)	部局名	上下水道部
		所属名	下水道課

◆事業の位置付け (政策体系コード: 01060101)

政策	01 自然と調和した美しい住環境をめざすまち	第4次総合計画後期基本計画
施策	06 下水道の整備	28/29 ページ
基本事務事業	01 下水道の整備	まち・ひと・しごと創生総合戦略
事務事業	01 公共下水道管渠整備事業	— ページ
事務事業の目的 (目指している状態)	公共下水道(汚水)施設の整備を行い、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図る	
事務事業の対象 (誰を対象としているか)	下水道未普及地域	

◆事業の概要

部局目標に 設定する理由 (現状と課題)	現状:平成30年度2月末での下水道普及率が70.9%であり、奈良県平均の79.3%を大きく下回っている 課題:事業の進捗が補助金交付額に左右されるため、補助金交付額の確保		
R1年度実施内容	五位堂・瓦口・北今市・逢坂・穴虫・鎌田・良福寺・別所・下田・高・上中・今泉地内において下水道管渠約5.9kmの整備を実施		
事業分類	自治事務	根拠法令	下水道法
運営方法	直営	事業期間	複数年度 (H 年度～R2年度)
期待できる効果 (展望)	下水道整備による普及率の増加		

◆事業実施にかかるコスト

(単位:千円)

(会計名) 水道事業会計		予算額			計画額		
		R1年度	R2年度	R3年度	R1年度	R2年度	R3年度
歳出	事業費	1,000,000	882,000	802,000			
財源内訳	特定財源	980,000	880,000	800,000			
	国庫支出金	375,000	360,000	300,000			
	地方債	623,000	520,000	500,000			
	その他						
	一般財源	2,000	2,000	2,000			
R1年度 予算科目	款	資本的支出		項	建設改良費	目	管渠費
	節	区分	金額	内容 積算	<財源内訳> ・国庫支出金:社会資本整備総合交付金(補助率1/2) 375,000千円 <予算科目> ・委託料:次年度以降箇所の設計委託 7業務 ・工事請負費:工事箇所 13箇所(開削推進工φ200~300mm L=5.9km) ・補償費:下水道工事に伴う地下埋設物件(水道・ガス)の補償移設 12箇所		
		委託料	120,000				
		工事請負費	800,000				
		補償費	80,000				
合計	1,000,000						

# 令和 元 年度 部局目標シート

No. 3

事業名	水道施設耐震化及び管路更新事業 (既存・維持)	部局名	上下水道部
		所属名	工務課

◆事業の位置付け (政策体系コード: 01050201)

政策	01 自然と調和した美しい住環境をめざすまち	第4次総合計画後期基本計画
施策	05 上水道の整備	26/27 ページ
基本事務事業	02 安定した水道の供給	まち・ひと・しごと創生総合戦略
事務事業	01 水道施設耐震化及び管路更新事業	62/63 ページ
事務事業の目的 (目指している状態)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害に強く、緊急時等にも安定した水道水が供給できるように、重要基幹施設の耐震化整備促進を図る。</li> <li>・水道水の安定供給を図るため、香芝市水道施設更新計画（アセットマネジメント）に基づき、老朽化した配水管の布設替更新及び耐震化を推進する。</li> </ul>	
事務事業の対象 (誰を対象としているか)	全市民	

◆事業の概要

部局目標に 設定する理由 (現状と課題)	現状：耐用年数を超過した水道管が存在（25%） 課題：今後発生のある大規模災害に向け、配水施設（中継施設）の整備、耐震管への布設替を推進する必要がある。		
R 1 年度実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配水管布設替（鉛管布設替）</li> <li>・今泉配水場内配管更新工事（2期）</li> <li>・尼寺ポンプ場更新工事に伴う実施設計</li> </ul>		
事業分類	自治事務	根拠法令	水道法・水道施設の技術的基準を定める省令
運営方法	直営	事業期間	複数年度 (H 年度～R2年度)
期待できる効果 (展望)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漏水件数の減少</li> <li>・有収率の上昇による効率的な資金の活用</li> <li>・耐震化率の上昇による災害発生時の飲料水の確保</li> </ul>		

◆事業実施にかかるコスト

(単位：千円)

(会計名) 水道事業会計		予算額		計画額			
		R 1 年度	R 2 年度	R 3 年度			
歳出	事業費	487,478	541,048	409,378			
財源内訳	特定財源	5,803	0	0			
	国県支出金	5,803					
	地方債						
	その他						
	一般財源	481,675	541,048	409,378			
R 1 年度 予算科目	款	資本的支出		項	建設改良費	目	水道設備費
	節	区分	金額		内容 積算	<財源内訳> 国庫支出金：生活基盤施設耐震化等交付金（補助率1/4） 5,803千円 <予算科目> 配水施設費：老朽管の布設替及び耐震化工事 DCIP-GX、HPPE（φ50～φ200） L=2300m、鉛管布設替 46箇所 送・配水管新設工事費：他工事に伴う布設替及び耐震化工事 DCIP-GX、HPPE（φ50～φ100） L=1100m、鉛管布設替 10箇所 委託料：配水施設（中継施設）の設計委託 3業務	
		配水施設費	366,878				
		送・配水管 新設工事費	83,310				
		委託料	37,290				
合計	487,478						

# 令和元年度部局目標シート

No. 4

事業名	水洗化促進啓発事業 (既存・維持)	部局名	上下水道部
		所属名	下水道課

◆事業の位置付け (政策体系コード: 01060106)

政策	01 自然と調和した美しい住環境をめざすまち	第4次総合計画後期基本計画
施策	06 下水道の整備	28/29 ページ
基本事事業	01 下水道の整備	まち・ひと・しごと創生総合戦略
事務事業	06 水洗化促進事業	— ページ
事務事業の目的 (目指している状態)	公共下水道への切替を推進し、公衆衛生及び水質保全を行う	
事務事業の対象 (誰を対象としているか)	公共下水道未接続者 (供用開始済み地域に限る)	

◆事業の概要

部局目標に 設定する理由 (現状と課題)	現状: R2年度における水洗化率の目標値は95%であり、平成30年度2月末の水洗化率は92.3%である 課題: 公共下水道の接続に対しては、住宅環境、経済状況などの個人の事情や意識により左右される		
R 1 年度実施内容	公共下水道未接続者への普及啓発を専門に行う「下水道接続推進員」を雇用して、前年度啓発数(H30年度実績値)より多く啓発を実施する		
事業分類	自治事務	根拠法令	下水道法
運営方法	直営	事業期間	複数年度 (H 年度～R2年度)
期待できる効果 (展望)	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共下水道への接続世帯の増加</li> <li>公共下水道の接続による公共水域の水質保全や生活環境の改善</li> <li>下水道事業の経営の健全化</li> </ul>		

◆事業実施にかかるコスト

(単位: 千円)

(会計名) 水道事業会計		予算額		計画額			
		R 1 年度	R 2 年度	R 3 年度			
歳出	事業費	1,231	1,221	1,221			
財源内訳	特定財源	615	610	610			
	国県支出金	615	610	610			
	地方債						
	その他						
	一般財源	616	611	611			
R 1 年度 予算科目	款	下水道事業費		項	営業費	目	管渠維持費
	節	区分	金額		内容 積算	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道接続推進員1名の設置</li> <li>県補助金615千円(補助率1/2)</li> </ul>	
		賃金	968				
		手当	250				
		保険料	13				
合計	1,231						